

【専門研修の課題について】

1 課題書式

A4判縦長，横書き両面印刷1枚程度（上下左右余白20mm，1行文字数45字，行数は自由，資料等については過度の縮小を避ける）

受講番号（8桁）のみを記入し，学校名・氏名は記載しない。

2枚以上の場合は綴じる。

令和2年度 ○○-○ ○○○講座○○○○コース研究協議資料

受講番号は，受講可否通知にてお知らせします。ただし，5年経験者研修対象者は，5年経験者研修の受講番号を使用します。

テーマ	○○○○○○○○○○○ - (副題) -
1 ○○○○	章立て 個人情報の取り扱いに十分留意し，特に幼児児童生徒の個人名及び男女の区別は記載しない。
2 ○○○○	
3 ○○○○	
4 ○○○○	
⋮	

班名は，事前に指示があった場合のみ記入する。

2 課題一覧（課題の作成及び送付に当たっては，必ず「1 課題書式」及び「3 送付先」の指示に従ってください。）


講座名	テーマ	章立て	提出期限(必着)部数	講座当日持参部数
52-A 国語科講座 小中学校コース	習得と活用を明確にした「読むこと」についての実践報告書  ※実践報告書（過年度実践可）	1 単元名と実践学年 2 単元目標 3 単元の評価規準 4 指導と評価の単元計画 5 本時の指導 6 単元の目標達成のために行った手だてや工夫 7 成果と課題	7月21日(火) 3部 ※講師送付用	8月25日(火) 30部
			【課題作成上の留意事項】 ※章立て変更可 ※何を習得させ，どのような活用の場を設定したか，分かるように記述する。	
52-B 国語科講座 高等学校コース	I 学習領域「話すこと・聞くこと」の指導の工夫 話す力を育成するための単元計画についてまとめる。 ※課題を事前に提出し，当日持参する。  II 学習領域「読むこと」の指導の工夫 「バグダッドの靴磨き」(米原万里)において，何を教えたかについて検討するため，事前に本文を読み，考える。 ※課題の提出及び持参の必要なし。	テーマIについて 1 単元名 2 対象生徒 3 身に付けさせたい力（話す力） 4 言語活動 5 教材 6 単元における指導の概要 7 ルーブリック  ※5は，「地域の抱える問題に関する教材」を扱う。 ※6は，各時間に生徒がどのような学習活動を行うのが分かるように記載する。	7月3日(金) 3部 ※講師送付用	8月18日(火) 45部
			【課題作成上の留意事項】 I 事前提出・当日持参とも印刷物はすべてA4判とする。 単元計画については，縦長・横書きで1枚程度にまとめる。 添付するワークシート等については，横長・縦書きでよい。 左上をホッチキスで綴じる。  II 「バグダッドの靴磨き」については，以下の教科書・書籍に収録されている。当日持参する。 ○「新編現代文A」 ○「現代文B」 ○「標準現代文B」 （以上 第一学習社） ○「それでも私は戦争に反対します」 （平凡社 日本ペンクラブ編） ○「米原万里ベストエッセイI」 （角川文庫）	

3 送付先

〒470-0151

愛知県東郷町大字諸輪字上鉾68番地

愛知県総合教育センター研修部企画研修室

	470-0151	愛知県東郷町大字諸輪字上鉾六八番地
「○○講座」	研修部 企画研修室	愛知県総合教育センター
「○○コース課題」	行	
在中		

必ず朱書きしてください。

※郵送料削減のため、他の研修・講座で来所する同所属の教職員による直接提出についても受け付けます。この場合は、研修部企画研修室（総合教育センター本館4階）へお越してください。